令和8年10月

大阪府グリーンボンド

― 法人投資家向け・15年債 ―

大阪府では、5回目となる「グリーンボンド」の発行を予定しています。
グリーンボンドで調達した資金は、SDGsの実現に向けて、二酸化炭素（CO_2）排出量を削減する緩和策や気候変動による自然災害の影響を軽減・回避する適応策に活用します。
また、グリーンボンドの発行により、国際金融都市OSAKAの実現に向け、サステナブルファイナンスを積極的に推進するなど、金融面からもSDGsを推進します。

第5回大阪府公募公債(15年)(グリーンボンド)発行概要

年限	15年（満期一括償還）
発行額	50億円程度
各公債の金額	1,000万円
発行時期	令和8年12月（予定）
主幹事	SMBC日興証券（事務）、野村證券、みずほ証券
適合性評価	第三者機関である株式会社日本格付研究所（JCR）より、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021、環境省グリーンボンドガイドライン2022年版との適合性について、最上位評価の「Green1（F）」の評価を取得しています。詳細については本府のHPに公表しています。
購入対象先	法人投資家向け
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本府ホームページ上で投資家名を掲載

大阪府グリーンボンドフレームワーク

グリーンボンド発行にあたり、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理、レポーティングについて、フレームワークを作成しています。

URL https://www.pref.osaka.lg.jp/zaisei/kosai2/greenbond.html

レポーティングの公表

調達資金の充当状況及びインパクト（環境改善効果）のレポーティングを、グリーンボンド発行翌年度に本府ウェブサイト等にて開示します。

なお、充当計画及び充当後のプロジェクトに関する計画等に大きな変更が生じた場合は、適時に開示予定です。

「大阪府グリーンボンド」の活用プロジェクト

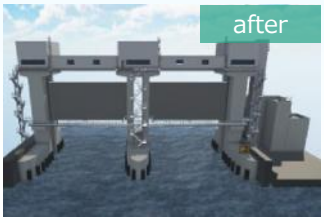
グリーン適格プロジェクト分類		対象プロジェクト
気候変動への適応	■ 河川改修、高潮対策や農地防災対策等の風水害対策事業 ■ 道路法面対策、治山事業や砂防施設整備等の土砂災害・山地災害対策事業	■ 堤防や洪水調節施設等の整備 ■ 土砂災害防止施設(砂防堰堤等)の整備 ■ 道路の無電柱化 ■ ため池等の総合的な防災・減災対策
気候変動への適応・生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理	■ 公園緑地整備等の気温上昇の抑制対策事業	■ 公園緑地の創出
クリーン輸送	■ 公共交通機関の整備による自動車利用の削減対策事業	■ 大阪モノレールの延伸 ■ なにわ筋線の整備

充当事業の一例

老朽化した木津川水門の更新

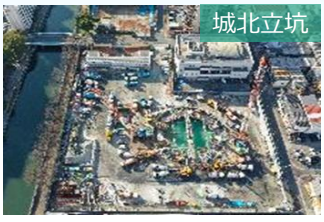
高潮及び津波に備える水門の更新

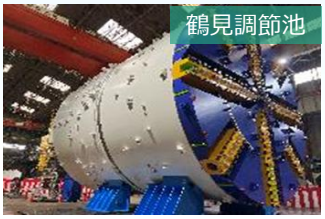




城北立坑、地下河川の整備

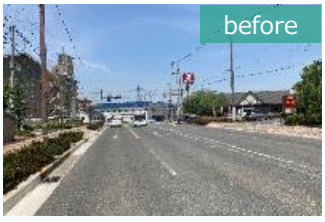
寝屋川北部地下河川の整備





道路の無電柱化

無電柱化により、災害時の通行ルートを確保





公園緑地の創出

自然と身近に触れあえる公園の整備



大阪モノレールの延伸



なにわ筋線の整備



お問い合わせ先

大阪府財務部財政課　公債企画グループ

TEL 06-6944-8358